

## 市長メッセージ(陽性確認者の発生・拡大について)

市民の皆さん、こんばんは。

本日は、京丹後市内での新たな陽性確認者についてのご報告と、年末年始に向けての生活上のご留意、ご対応についてお願いをさせていただきたいと思っております。

まず、本日、新型コロナウイルス感染症に関し、京丹後市内で新たに5名陽性確認者が発生した旨、京都府からご連絡をいただきました。

今回の5名の陽性確認者については、1名は市職員であります。このほか4名は、一昨日と昨日にご報告した特定施設の利用者及びその濃厚接触者など感染経路が確認できるものであり、感染が個々に独立して広がって確認されている状況ではありません。また、現在、入院中の方は、このほか5名であります。この方々も含め、京都府丹後保健所により速やかに、必要な隔離等の措置や更なる濃厚接触者などへのフォローがなされておりますので、お伝えさせていただきます。

市職員関係の状況及び上記の特定施設における対策や今後の運営については、市のホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

いずれにしましても、今回、感染された方の一日も早いご回復を市民の皆さんと共に心から願うばかりです。本市として、引き続き、京都府と共に適切な対応に努めてまいります。

さて、いよいよ年末年始を迎えます。現在、全国的に陽性確認者が増えてきており、引き続き、予断を許さない状況となっております。年末年始、ふるさとへの帰省を巡っては、これまで、政府の対策本部会議、京都府をはじめ、東京都など各地の自治体の首長から、全国的な状況及び各自治体の情勢を反映した、注意や留意のお願い、メッセージが出されていますが、本市としては、もちろん、政府や居住地の自治体のメッセージをしっかりと受け止めていただきたいこと、そして同時にその上で、お一人おひとりが個別に真摯にご判断、ご対応され、ご帰省される方には、本市として、ふるさととして、心から温かく、お迎えをいたします。この点、市民の皆様にもどうぞよろしくお願いいたします。

私たちとして大切なことは、年末年始はもとより、どんなときでも、どんな生活の場面の中でも、感染予防の重要性を常に自覚し、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかりと徹底することです。

①社会的距離の確保、②マスクの着用、③こまめな手洗い、そして、3密(密閉、

密集、密接)の回避、です。

さらには、外出は体調と相談して判断、普段からこまめな換気と保湿、その上で全国では会食で感染が広がるケースも増えています。飲食時の大声を抑えるなどの予防エチケット、飲み会は2時間までを目安とする、アクリル板などで仕切る。4人以下の単位にする。そして、全体を通じて、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思います。

なお、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、すぐにかかりつけ医に、又はかかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まず、お電話にて「新型コロナ医療相談センター」にご相談してください。本相談センターの連絡先は、市役所ホームページのコロナ特設サイトにも記載しておりますので、ご覧ください。

そして最後に、ぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思います。

というのも、もしこの先も含め、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をまいります。市民の皆さまには、どうぞよろしく願いいたします。

いずれにしても、今後とも大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年12月25日

中山 泰